

2023年4月26日

各位

会社名 株式会社ヘリオス
代表者名 代表執行役社長 CEO 鍵本 忠尚
(コード番号：4593 東証グロース)

第63回日本呼吸器学会学術講演会での ONE-BRIDGE 試験について発表のお知らせ

2023年4月28日(金)から30日(日)まで開催される[第63回日本呼吸器学会学術講演会](#)において、当社が日本国内で実施した急性呼吸窮迫症候群(ARDS*1)を対象とした臨床試験(ONE-BRIDGE 試験*2)についてポスター発表が行われますので、お知らせ致します。

記

日時：2023年4月28日(金) 10:50-11:50

場所：ポスター会場11(会場：東京国際フォーラム)

タイトル：

PP115 肺炎ARDSに対するHLCM051の有効性と安全性：国内ランダム化非盲検標準治療

PP116 肺炎ARDSに対するHLCM051の第2相試験：ヒストリカルコントロール群と比較検討

集頭演者：一門 和哉 先生(医学博士：済生会熊本病院呼吸器内科部長)

*1 急性呼吸窮迫症候群(ARDS)

ARDS(Acute Respiratory Distress Syndrome)は、単一の疾患ではなく、基礎疾患や外傷等によって好中球等の免疫系が過剰に誘発され、炎症を起こすことにより肺が傷害を受け肺水腫となり、その結果、重度の呼吸不全となる症状の総称です。ARDS診療ガイドラインによると、死亡率は30-58%と予後が非常に悪い病気です。ARDSに対する治療として、集中治療室で人工呼吸器を用いた呼吸管理を中心とする全身管理が行われます。

*2 ONE-BRIDGE 試験

日本国内において体性幹細胞再生医薬品HLCM051を用いて、肺炎を原因疾患とした急性呼吸窮迫症候群(ARDS)を対象に、有効性及び安全性を検討する第2相試験(治験調整医師：済生会熊本病院呼吸器内科部長 一門和哉先生)です。HLCM051は、ヘリオスの日本国内における体性幹細胞再生医薬品の開発パイプラインです。

本件に関するお問合せ先
IR・財務経理部 IR 広報グループ：
ir@healios.jp